



2025年1月8日

各 位

会 社 名 株式会社リベロ  
代 表 者 名 代表取締役社長 鹿島 秀俊  
コード番号 9245 東証グロース  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 横川 尚佳  
経営管理本部長  
メールアドレス：ir@livero.co.jp

### よくある質問と回答（2024年12月）

日頃より、当社へのご関心をいただきありがとうございます。2024年11月14日に公表した2024年12月期第3四半決算について、投資家の皆様よりいただいた主なご質問とその回答について、下記の通り公表させていただきます。

なお、本公表は決算説明会に参加いただけなかった投資家の皆様への情報発信を目的に公表させていただいております。回答内容については、時点のずれによって表現が若干異なる場合がございますが、直近の回答内容を記載しております。

Q1. 不動産会社向けのユーザー数増加の要因は何ですか。

A. 新規獲得が順調に進んでいるためです。これには法人企業向けサービスの成長によるお部屋探しの案件増加が影響しております。当社から不動産会社への送客数が増加していることで、新規獲得時の強い交渉材料となっております。これにより、すで取引のある不動産会社に対しても当社への送客数を増加させる影響を与えており、ユーザー数が増えております。

Q2. 季節性が無くなることはないですか。

A. 現在の転居に関わる事業ドメインを拡大する場合は、季節性がなくなることはございません。社宅管理戸数の増加や新メニュー追加によりストックでの収益を拡大することで季節性の影響を抑えることは可能だと考えております。また、全く新しい事業ドメインを開拓することで、グループ全体での収益の季節性は低減できると考えております。

Q3. 潜在戸数とは何ですか。また潜在戸数は確実に将来リベロ名義になりますか。

A. 潜在戸数とは、将来リベロ名義に変わる予定の社宅戸数のことを指します。取引が無くならない限り、将来的にリベロ名義になるものと考えて問題ございません。提携企業との取引関係もサービスの価格や内容についても当社はトップ水準であると考えておりますので、他社からのリプレースを防ぎ、潜在戸数をリベロ名義へ変更してまいりたいと思います。

Q4. 潜在戸数が管理戸数に変わるタイミングはいつですか。

A. 転勤のタイミングとなる3月が多いです。ただし、入居中の物件も更新のタイミングで当社名義に変更していくため、徐々に管理戸数へと切替わっていくイメージとなります。

Q5. 引越会社向けサービスは今後どのように増収をしていきますか。

A. 前期、今期で新たにサービス提供を開始した HAKO-Ad(ハコアド)、HAKO-Tec(ハコテク)の成長と、これらサービスのように引越会社・業界の成長に繋がるサービスの開発を続けていく予定です。

Q6. インバウンド事業は形になってきているのでしょうか。

A. はい。台湾への展示会出展をきっかけに、実際に外国人入居者のお部屋探しをスタートしております。現在はテスト運用の段階で、想定通りに進められている部分と改善点も見つかかり、サービスの基盤を作っている最中となります。

また、外国人入居者の獲得を最大化するために、送り出し機関や学校法人とも提携の動きを進めていく予定です。

また詳細については進展があり次第お伝えいたします。

Q7. 配当については来年以降も30%の予定ですか。

A. はい。配当性向30%程度を目安とした普通配当を継続的に行う予定です。

Q8. 株主優待は来年以降も継続しますか。

A. 継続予定となっております。株主の皆様の中長期的に当社株式をご保有いただき、当社事業への理解を一層深めていただくことを目的としているためです。

本優待制度の内容に変更が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。